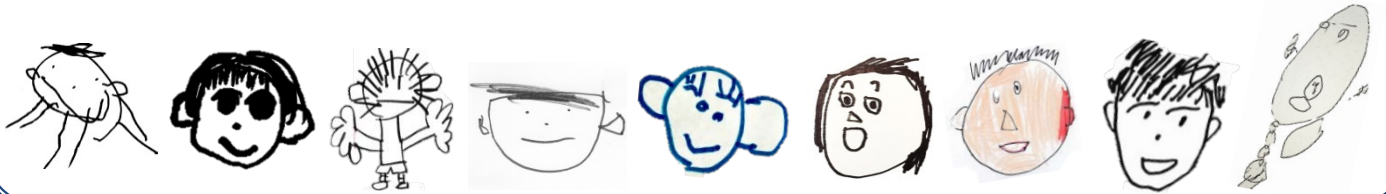




A子

発達障害親の会*PEACCH* 講演会

ぼくたちの道しるべ ～違っていてもいいんだよ～ 自閉症スペクトラムの人と歩む未来に向けて



「違っていてもいい」って、どういうこと？、「支援ってどんな事をするの？しないと将来どうなるの？」、そんな疑問やお悩み、ありませんか？発達障害親の会*PEACCH*では、そのような悩みを共有し、子育てや支援につなげる活動をしています。その一環として、今年度はこども療育センターの角野先生をお迎えし、講演会を開催致します。

広島の療育の質を向上すべく、支援者や保護者の指導教育など、多岐にわたり、長年療育センターでご活躍してこられたご経験から感じておられる事やお考えなど、幅広くお伺いしたいと思います。ぜひご参加下さい。

日時：2017年9月22日（金）10～12時（開場9時30分）

場所：広島市安芸区地域福祉センター（安芸区総合福祉センター内）

3階 大会議室 広島市安芸区船越南 3-2-16 TEL (082) 821-2501

〈講師〉 広島市社会福祉事業団 広島市こども療育センター
医療部 地域支援室 児童発達支援管理責任者

主幹 角野 直美 先生

対象：保護者、支援者、関係者など、どなたでも

定員：80名（先着） 料金：無料

お申込み・お問合せ：

peacch.de.manabu@gmail.com

担当 矢口（緊急時専用 090-2006-5572）

- ① 氏名 ② ふりがな ③ 属性(保護者、支援者、他)
- ④ お住まいの市区町 ⑤ 電話番号

①～⑤をご記入下さい

締切：9月13日（水）

〈お願い〉 当日、会場内での撮影はご遠慮下さい。

発達障害親の会*PEACCH*は、2012年に発足しました。安芸区を中心に活動(交流会・勉強会・親子活動)をしています。主な会員は小学生以下の自閉症スペクトラムのお子さんと保護者です。

自立に向けての視点を大切にしながら、子供達の個々の特性を活かした関わりや子育て、支援方法の情報共有などの場として、保護者同士が繋がる会です。

(上の似顔絵は、親子活動の子供会員さんによるものです)

代表 とうない 唐内 めぐみ 愛



公益財団法人マツダ財団

の支援による活動